



なぜ 体育館に 企業誘致？

諸遊
議員

町長

利用者が 少ないため

〔諸遊〕 施政方針で、「見るスポーツ」から「するスポーツ」の振興を宣言した。

しかし、町民の健康づくりを進めるといいながら、旧光徳小学校体育館に、中国の印刷企業を誘致した。

体育館は町の所有物のため、固定資産税が入らない上、教

室棟改修は町の負担、体育館の賃貸料は年40〜50万円の予定。なぜ、社会体育施設として町民のために活用しないのか。

〔町長〕 この体育館は利用頻度が少ないため、有効な活用策を検討する中で、企業を誘致することにしました。

見直せ！ サッカー場

諸遊
議員

町長

大山北麓エリア の活性化になる

〔諸遊〕 本町の人口は、年間250〜300人減っている。また、医療費は毎年約1億円増えている。高齢化率も現在32%が5年後には37%にもなる。

このような現状から、サッカー場建設は見直すべきである。

〔町長〕 サッカー場整備計画は、人口減に対して取り組み、交流人口を増やしていく施策でもある。神田エリアは大山町の「へそ」の部分であり、そこに多くの若い人が来る。この機会を逃すことなく進めていきたい。

住民説明は？

米本
議員

町長

十分で なかった



企業誘致が決まった旧光徳小学校

〔米本〕 二三代表制と言って町民に背を向けて物事を決めること、進めることは断じてあってはならない。

小学校の跡地利用は、光徳地区の理解が得られていたか。

〔町長〕 地区区長会、所在集落での説明会、現地視察などで理解してもらったと考える。

〔米本〕 サッカー場建設中止の署名約2000人分。町長の認識はどうか。

〔町長〕 イメージや風評が先行し、正しい情報提供ができていなかった。誤解にもとづいた署名である。

〔米本〕 説明をして理解を得たり、延期したりする考えはなかったか。

〔町長〕 住民説明会、ケーブルテレビなどで説明してきた。いまだ周知できてないことを反省する。

〔米本〕 住民投票の考えはなかったか。

〔町長〕 個別な案件でなく、大きな課題を決める、間接民主主義の例外的制度と認識している。

〔米本〕 施政方針の「住民と行政が、ともに取り組むまちづくり」とはどのようなものか。

〔町長〕 行政や首長が指示するのではなく、住民が話し合う中で実現していくまちづくりである。